



MORIOKA
ROTARY CLUB WEEKLY



第2回例会(7月10日)
令和2年7月17日発行

クラブ事務所 岩手県盛岡市菜園1丁目10
川徳デパート内
例 会 場 同上 TEL 019 (651) 1111(代)
例 会 日 毎週金曜日12時30分～
<https://www.morioka-rc.jp/>

会 長 米内 正
幹 事 大平 騰一
会 報 佐藤 仁志
クラブ事務局 TEL 019 (653) 5682
FAX 019 (653) 5622

RI会長テーマ Rotary Opens Opportunities:ロータリーは機会の扉を開く…ホルガー・クナーク
盛岡RC会長テーマ 奉仕の輪を拡げ困難を乗り越えよう 米内 正



新入会員卓話

アフターコロナ、ゴリラから学ぶニューライフ&エトセトラ

アーク株式会社 専務取締役

大泉 勝嗣 君

みなさんこんにちは。本日はゴリラをテーマに話をしますが、なぜこの時期にゴリラかと言いますと、大学の頃、経済学の先生がゴリラの話をよくしていました。経済の話は覚えていないのですが、ゴリラの話は覚えていまして。先生曰く、「自信がない時、やる気がない時はゴリラを見に行きなさい」と。そこで当時はよく動物園にゴリラを観に行きました。ここ数ヶ月の自粛期間、これからの社会、生活、人生を考えた時に、またゴリラを思い出しました。最近、スマホを捨てたいと思っている若者が増えているのだそうです。Facebookやインスタグラムとか、他人とつながる機会はたくさんありますが、それなのに不安や寂しさを感じる人が多いみたいです。結局つながっているのは人とのつながりではなく、情報だったりするのです。AIとか便利になることが多い時代の中で、ゴリラの生き方から、これからの人生を生きるヒントになるものがあると思いました。ゴリラと人間はとても遺伝子的に近いのだそうです。そこでゴリラを研究することで、人間本来の生き方や社会性を考えることにつながると思いました。

まずはこの自粛期間で実行してきたこと、3つの密、3つMです。密閉、密集、密接。これは意識してやってきましたが、私はこの3つのMプラス、「3つのY」を意識的にやってきました。3つのY、まず1つ目のYは「ゆとり」です。この自粛期間中、3月の頃は学校も閉鎖になって、どこにも行けません。GW期間もどこにも行けません。それならそれを逆手にとってゆっくり、ゆと

りのある時間を過ごしました。そして2つ目のYは「やさしさ」です。家にいる時間が増えるので普段やらない仕事なんかでも積極的にサポートしました。そして最後のYは、「ユーモア」です。こんな時期だからこそユーモアを出したいですね。やはりユーモアセンス、笑いは必要です。

まずは、本題のゴリラの話ですが、私がどうしてゴリラに興味を持ち、すごいなと思ったことは、ゴリラは争わないし、戦わない。そして引き分けに持っていくのですが、ただ引き分けに持っていくのではなくて、相手のメンツを保ちながら引き分けに持っていくという究極の戦い方をすることです。その間合いが独特でして。例えば大人になったゴリラ同士がケンカします。そうするとメスとか子どもたちが止めに入りますが、そうするとゴリラはメスや子ども達の顔に免じてケンカやめるのです。だからお互いに「負けた」という認識がなく、お互いのメンツも保つし、子どもたちの話もよく聞く。でもサルは絶対勝とうとします。勝とうとするとから余裕がありません。それに比べてゴリラは落ち着いています。ドシッと構えて、そもそも勝とうという意識がないから余裕があります。人間社会でも同じではないでしょうか。勝とうすると疲れるし、お互いの関係性がギクシャクしたり、上手く行かなかったりします。

そしてゴリラは大人になると背中後ろに銀色の毛が生えます。そのゴリラのことをシルバーバックと言うのですが、シルバーバックは絶対に後ろを振り向きません。何があっても動じず、そ

の威圧感がすごいのです。どんな状況でもどしどしと構えているから、家族や集団の中でも自然とシルバーバックが絶対的なリーダーになっていきます。でもサルの世界は、戦いに勝ったもの、力のあるものがトップになります。いわゆるボス的な感じですが。リーダーとボス、微妙な違いが動物の世界でもあるようです。

研究者がゴリラの現場から人間の世界に戻ってくると、人間の社会に対して違和感を感じるそうです。ゴリラだけではなく動物の世界というのは、言語でのコミュニケーションではなくて身体的な同調からお互いの存在を認め感じあって生きています。言語はそれによって様々なことを理解し発展していくので、それはなくてはならないものですが、逆にそれによって物事が縛られることもあります。本来言いたかったことを表現しても相手にうまく伝わらないことがよくあります。言葉で何て言ったらいいか表現できない、好きとか、居心地がいい感じとか、合わない、嫌いな感じとか。このなんとも言えない「～な感じ」が大事ですね。

それを言葉で括らないでなんとなく残して感じた方がいいと思うのです。

また、人間は他の動物と違い共感力が強いそうです。動物は、物を食べる行為はケンカや争いのもとになるそうで。食べ物を奪いあったり守ったりして楽しく食べる暇なんてないのです。しかし人間はみんな食事をするのが一番楽しいですよ。WEB飲み会じゃなく、「会って、喋って、食事する」、この時間の共有が共感力を高めていくのではないのでしょうか。

私たちはゴリラと同じ動物です。人間だけが特別な存在でこの地球をコントロールしているように思われがちですが、人間本来の生き方や社会性を見つめ直し、全ての生物と共に生きていかなければなりません。それが人間にとって一番楽で居心地の良い場所（地球）なのかもしれません。これからもゴリラを勉強し自分の人生に活かしたいと思います。ご清聴ありがとうございました。

例会報告

第2回例会
令和2年7月10日(金)

12時30分 開会点鐘

- ・司会 米内正会長
- ・ロータリーソング（我らの生業）
- ・四つのテスト 斉唱
- ・会長報告 米内正会長
- ・入会祝 上野好章・赤沢文彦・榎野信治・星伸寿君
- ・誕生祝 上野好章君
- ・結婚祝 赤沢文彦君

- ・幹事報告 大平騰一幹事
- ・臨時理事会開催
- ・委員会報告

【ニコニコBOX】

- ◆藤村吉隆君…本年度も記念品に当社をご用命いただきありがとうございます。鳥獣戯画柄の風呂敷ですので、日本伝統のエコバッグとしてお使いいただければ幸いです。
- ◆佐々木豪君…新型「なにがし」で再び騒がしい昨今ですが、夏は水虫を始めとする皮膚の感染症が増

加しており、午前の診察が終わらずに遅刻することも増えますが、御容赦いただければ幸いです。もちろん皮膚病でお悩みの方がいらっしゃいましたら誠心誠意、治療しますので皆様の来院をお待ちしております。

- ◆金沢滋君…①新聞記者時代に居住していた、そして元の妻が今もすんでいる九州がすごい被害を受けています。必ず立ち上がると信じて、ニコニコしています。
- ②JCの後輩で演技者でもある大泉さんの卓話がきけて、またまたニコニコしています。

出席報告

会員数/76名

出席数/54名

出席率/75.00%

前々回/休会



プログラムのお知らせ

- ・7月17日(金) 新入会員卓話 眞下卓也会員「ラジオをめぐる動き」
- 24日(金) 祝日休会
- 31日(金) 第1回クラブアッセンブリー
- ・8月7日(金) ガバナー公式訪問
- 14日(金) お盆休会
- 21日(金) ゲスト卓話 安齊良悦様（盛岡地方気象台 台長）
「気象防災支援の取組み（仮）」

●本号編集担当/佐藤 仁志